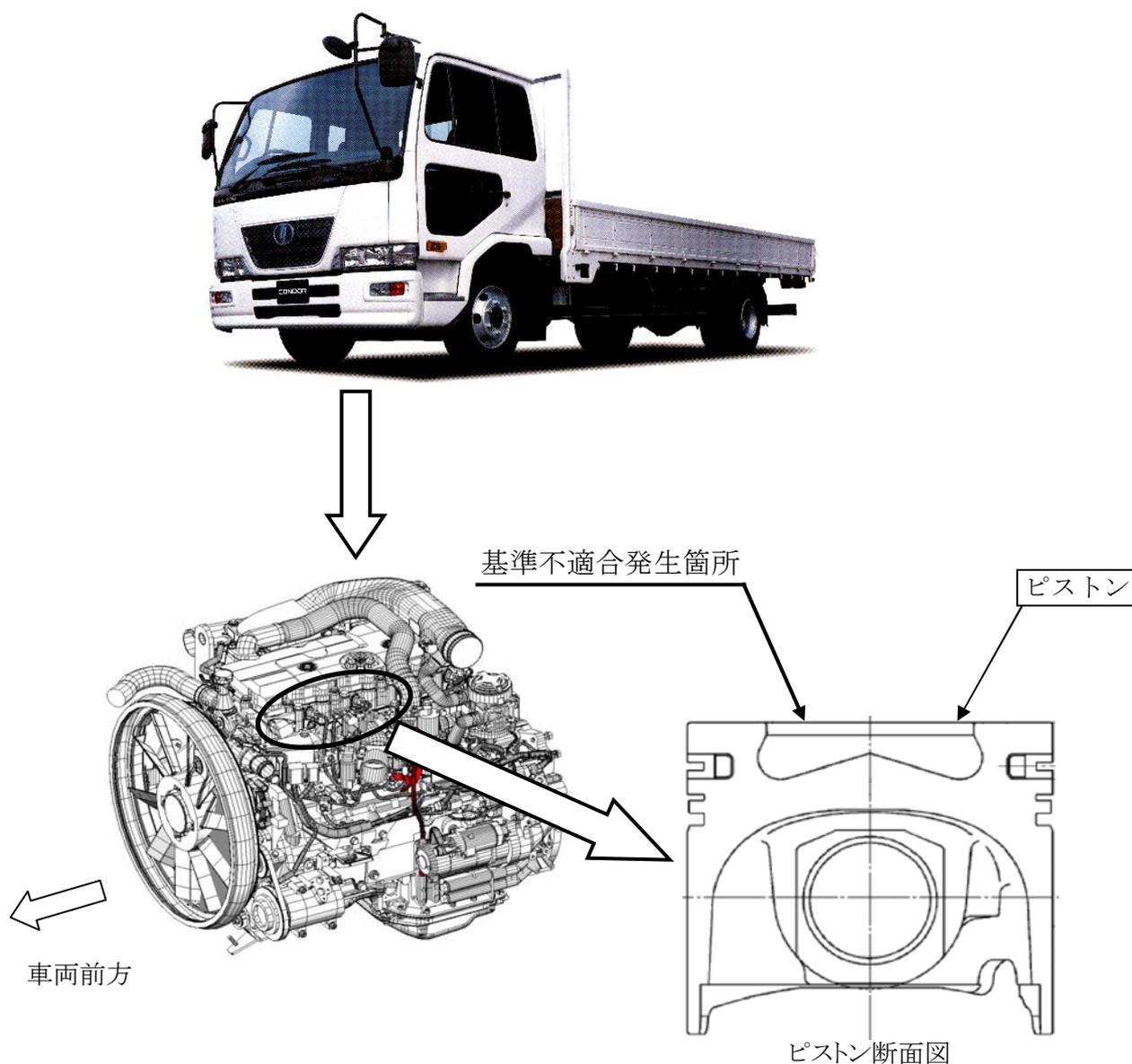


改善箇所説明図



原動機のピストンにおいて、製造工程が不適切なため、ピストン内部に剥離が生じ亀裂が進展するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、エンジンが破損し、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、原動機を点検し、ピストンが損傷しているものは対策品と交換する。

注：□は交換部品を示す。

識別：シリンダーヘッドカバー後端右側に黄色のペイントを塗布する。